



第1学年 学年だより

第9号

坂下中学校1年

平成21年6月12日

先週は春日台養護学校の1年生と芋苗を植えました。坂下中学校ではこの交流を始めて30年近くなります。歴史の重みを感じる行事ですね。植えたすぐあとに芋苗農園を見に行きました。植えたときに水をやったのですが、晴天が続くと葉っぱもしおれていました。また、時々水やりに行こうと思います。秋にはおいしいふかし芋が食べられるといいですね。

ここで、芋苗交流の感想文を紹介します。

103 男子

6月2日、春日台養護学校の人たちと芋苗交流をしました。僕は交流委員だったので春日台の人と遊ぶことになっていました。正直、上手くやる自信はまったくありませんでした。この前、春日台養護学校に見学に行ったとはいえ、全然話をしてなかったし、顔もあまり覚えていませんでした。でも、会ってみると春日台の先生もフォローしてくださったし、他の人とも協力してできたのでミスなくこなせました。僕とペアになった春日台の子はT君という生徒でした。T君は最初クラスに行く方向を間違えたり、鼻血を出したり、心配でしたが、ゲームが始まると楽しそうに笑ったりしてくれたので安心しました。じゃんけん列車の時は、T君が最後の方まで残っていたのでビックリしました。芋苗の時は土の中に苗を自分で植えていたので驚きました。最後の時に手を握ってくれたのはうれしかったです。今回の芋苗交流では、養護学校の子の意外な一面を見られたと思います。それだけでも交流委員をやってよかったと思います。次回は今回よりしっかりと取り組んでみたいと考えています。今度はT君以外の子とも話をしてより多くのことを体験していきたいです。本当に楽しかったです。



教育実習の先生から

105 村本まり恵先生

初めて中学校に来たとき、とても明るく元気な学校だなと感じました。それは今でも変わらず、とても素敵でよいことだなと思います。あと一週間ですがよろしくお願ひします。

101 檜崎あすか先生

坂中生は元気もよく、とてもいい生徒ばかりです。また、自然が豊かな環境なのでとても過ごしやすいです。毎日笑顔があふれる坂中で実習できてうれしく思います。短い期間ですが仲良くしてくださいね。